



# TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



## WEEKLY REPORT

風に向かって、風とともに

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年4月1日発行 第350号

2012-2013年度 No. 30



### 本日のプログラム

#### 平成25年4月1日 卓話『ワインはウソをつく』 グラフィック・デザイナー 麹谷 宏 様

##### プロフィール

日本を代表するグラフィック・デザイナー。古都、奈良に生まれ、大阪でデザインを学び、青春の4年間をN.Y.とパリで暮したのちに、東京でスタジオを開設、1980年には「無印良品」という企画で新しいライフスタイルを提案して、時代の注目を集めクリエイター。1987年から6年間、「国際グラフィックデザイン団体協議会(ICOGRADA)」

の副会長を務めた、国際派デザイナーとしても知られている。パリ時代に知ったワインの魅力を日本に紹介、啓蒙につくし、シャンバーニュ、ブルゴーニュ、ボルドーからChevalierの称号、フランス共和国より“農事功労シユヴァリエ勲章”を受勲。最近は、茶の湯や俳諧連歌といった伝統の古典に、現代の新しい風を吹き向ける運動でも活躍。

### クラブからのお知らせ [3月25日]

#### ● 松島会長挨拶

先週、ミクロネシア連邦ポンペイ島のミクロネシア短期大学で開催された、日本語学習教材の贈呈式に出席したので、その報告をします。

贈呈式には、日本の鈴木栄一大使のほか、大学の日本語教育プログラム関係者および生徒30人が参加し、和やかなうちに済々と取り行されました。生徒の日本語に寄せる関心と学習意欲は大変強く、日本語による答礼のほか合唱も披露されました。当方から、今後も継続的に支援していくと述べると、大変喜ばれました。六本木ロータリーとしては、海外における初めての国際奉仕活動で、国際奉仕委員長をはじめ関係者の尽力に敬意を表します。

また、式典の翌朝には、現地のポンペイ・ロータリー・クラブが、我々一行のために臨時の朝食例会を開催してくれ、おかげでバナー交換など旧交を温める絶好の機会となりました。

ミクロネシア連邦は、東京の南東5,000kmの熱帯にある600の島々からなる人口11万人の小さな国で、一人当たりの所得水準は3,000ドルです。遠い国ではありますが、大変親日的で日本語教育に熱心な国でもありますので、これを機会に当クラブとの交流が発展していくよう願っています。

#### ゲストからのMessage

GSE(研究交換グループ)派遣生／大塚 智さん

株式会社アサゾーディーケー(広告代理店)に勤務しております大塚と申します。4月30日より約1ヶ月間、第2750地区と米国・NY第7230地区との「研究交換グループ」で、GSEプログラムに参加する事になりました。NYというのは、広告業界でも歴史のある世界的中心地でもありますので、色々な事を学びに行きたいと思っております。私の業務ですが、ウェブやスマートフォンなどのアプリケーション製作などに関わっております。NYでも古くからある代理店が新しいビジネスモデルをと、より社会の新産業に力を入れていますので、派遣先では濃い意見交換や情報交換が出来たらと望んでおります。今回のプログラムにしっかりと期待にお応えできるように、なにか足跡を残して参りたいと思っておりますので、引き続きご指導頂けますよう宜しくお願ひ申し上げます。



※研究交換グループ(GSE)とは

国際化の進む職場に働く若い専門従事者(25歳から40歳の男女)に、異国での文化と職業交流の機会を提供するR財団のプログラムです。期間は4週間で、受け入れ国の制度や生活様式を経験し、他国における同職業の実践現場の見学など、個人的かつ職業上の関係を育み意見交換します。



平成25年3月19-21日

国際奉仕活動『ミクロネシア短期大学への日本語教育資材支援』  
(ポンペイ訪問記)

東京六本木ロータリー・クラブは2012-13年度の国際奉仕活動の一環として、ミクロネシア短期大学に対する日本語教育資材支援を行うことを決定し、去る3月20日松島会長以下5人の代表団が現地に赴いて第1回の贈呈式を行いました。

ミクロネシアは委任統治の歴史を通じて日本と深い関係にありました。日本の統治を離れて半世紀以上を経過した現在、親日的な世代は老齢化し、若い世代の日本への関心や日本語の知識は減少の一途をたどっています。

同国の首都のあるポンペイ島にあるミクロネシア短期大学には日本語学科があり日本人の先生が教えていますが(学生数約120人)、教育資材が極度に不足していることが調査の結果明らかになったので、今後継続的に学校側の要望に基づいて教材の支援を行うこととしたものです。

式典には鈴木栄一日本大使、大学の代表者、現地ロータリー・クラブの代表や約30人の学生が出席し、今回の支援を心から歓迎する旨の心のこもった挨拶がありました。学生代表がスピーチの中で「家でおじいさんたちが日本語を話しても私には分かりません。日本語を勉強してわかるようになりたいです…」というのを聞いて、これこそ私たちが願っていることだ!と思いました。学生全員できれいな発音で「一人の手」「幸せなら手をたたこう」などの日本の歌を歌ってくれました。式典終了後、贈呈した教材、漫画、DVD、辞書などが陳列されているところに学生たちが目を輝かせて群がっているのも感動的でした。

昔この地で栄えた日本人とミクロネシア人との交流の足跡がこの国歴史から完全に消えてしまわないように、少しでも子孫に伝わるようにとの願いを込めて、今後も少しずつでも日本の言葉や文化のことを学ぶ資料を提供し続けたいと思います。

夜は大使公邸で地元の人々を含め懇談し、翌朝はポンペイRCの特別例会に出席し歓待を受けました。わずか1泊2日のミクロネシア訪問でしたが、テレビもメールも携帯もない熱帯林の中の宿で過ごした一夜を含め、心を洗われるような旅でした。

(国際奉仕委員長 莎田 吉夫)



松島会長の挨拶



目録の贈呈



鈴木栄一日本大使の挨拶



学生代表の挨拶



コーラス隊との記念撮影



前泊グアムの日本領事館での歓迎レセプション



ポンペイ島の熱帯林



贈呈品と学生たち

贈呈品目録	
1 沐衣セット（浴衣、帯、下駄）	男女 1 セット
2 マーカー「ブロッキー」（黒、青、茶、緑、紫）	各 5 本
3 サーマルラミネーター（レターサイズ）	1 台
4 ラミネーターパウチ（レターサイズ）	100 シート
5 マグネットシート（A4 版）	10 枚
6 DVD 「エリンが挑戦！にほんごできます」 vol.1-3（国際交流基金）	2 セット
7 漫画（英語版）	
『One Piece』全 62 卷	1 セット
『NARUTO』全 56 卷	1 セット
『Bleach』全 41 卷	1 セット
『鋼の錬金術師』全 27 卷	1 セット
8 アニメ DVD（日本語音声・英語字幕）	
『鋼の錬金術師』	1 枚
『千と千尋の神隠し』	1 枚
『もののけ姫』	1 枚
『耳をすませば』	1 枚
9 英日辞書 国際交流基金著『基礎日本語学習辞典（英語版）』	10 冊
10 書道用半紙（100 名／（年 2 回 × 3 年分））	600 枚
11 ホワイトボード（96 インチ（243.84 cm）× 48 インチ（121.92 cm）） 2 枚	



日本大使公邸での懇談と会食



ポンペイRCの特別朝食例会・バナー交換



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



## ■ ■ ニコニコBOX情報

芹澤 ゆうさん

森佳子様、レジオンドヌール叙勲、本当におめでとうございます。

末松 亜斗夢さん

私事ですが、東雲に1300平米のアートスペースを先週オープンしました。

小笠 裕子さん

上山様、本日の卓話ありがとうございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大橋 寛治さん

先週、社団法人日本ホテル協会の会長を退任いたしました。今後は私のロータリーの出席率が少しよくなると思っております。

宇佐見 千嘉さん

春雨ですこし肌寒い日となりました。本日の卓話楽しみにさせていただきます。

角山 一俊さん

春うらら、さくらも満開というのに、寒いですね。力せなごめされませんように。

杉本 潤さん

マークエスティルさん、3月23日のテレビお見事!

平松 和也さん

今週末から花見ゴルフを、いくつか予定しています。残念なことに葉桜ゴルフになりそうです。

脇若 英治さん

久しぶりの日本は桜が満開、「日本の誇り咲きほこれ」の歌そのものです。

安井 悅子さん

初めてのミクロネシア訪問、大変充実した2日間でした。貴重な経験と、勉強をさせて頂きました。

浅田 豊久さん

ホームクラブ欠席が続きました。  
元気です。

山本 良樹さん

桜と梅とこぶしが揃って咲いております。

渡邊 滋さん

井の頭公園はまさに花ざかり。  
「咲きみちてこぼれる花もなかりけり」 高浜虚子  
「行く人にとどまる人に花吹雪」 富安風生

**3月25日 合計 51,000円  
累計 1,465,500円**

### ■ ■ 近況報告 ■ ■ 脇若英治さん



東京を離れて4年が経ちました。  
相変わらずゴルフに精を出しています。  
最近、歌の練習も始めました。RC  
復帰後は、ソングリーダーを目指  
しています。

### 『今週の言葉』

「物事をなせるのは、人だけだ。」  
(米国原子力海軍の父  
ハイマン・G・リッコーヴァー 海軍大将)

この言葉の前後は、「物事をなすのは組織ではない。  
物事をなすのは計画や制度ではない。…組織や計画、  
制度は人を助けるかじやまをするか、である」。鋭い慧  
眼だ。企業統治、法令順守、社外役員制度など、新しい  
コンセプトやスキームを導入しても、魂を入れなければ、  
所詮、画に描いた餅である。  
(松島正之会長)

### 3月25日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 34名 (72%)  
・ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



この印刷に使用している用紙は、森を元  
気にするための間伐と間伐材の有効活用  
に役立ちます

## 東京六本木ロータリー・クラブ

会長 松島 正之 幹事 関口 明博

広報・週報 委員長 安井 悅子

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子